

1 学習ガイドブックについて

学習ガイドブックにはこの学校で学習を進めていくのに必要なことが書かれています。毎日登校する全日制や定時制のような"通学制"の学校と"通信制"の学校では学習方法が大きく異なります。各自でよく読んで内容を理解しておいてください。

2 通信制での学習の基本

通信制は"通信手段(郵便や放送メディア、インターネットなど)"を利用・活用して学習する課程です。基本は、通信手段を利用しながら学校以外の場所、自宅などで学習を進めていきます。つぎの3つの学習方法が基本となります。

通信制での3つの学習方法→R・S・T ① レポート(R) ② スクーリング(S) ③ テスト(T)

- ① レポート(報告課題)学習 = 教科書や学習書を読みながら問題や課題に取り組んでいきます。完成したら教科(添削)担当の先生に、smart school(スマスク)から送信(提出)し、添削をしてもらいます。総合点が60点以上が合格で、59点以下の場合は再提出となります。もう一度取り組み、合格となるまで提出する必要があります。
- ② スクーリング(面接指導)学習 = 教室で先生の説明を聞く講義形式、または先生の指導のもと教室で勉強する自習形式、2つのタイプのスクーリングがあります。月・水・金には講義形式のスクーリングが組まれています。火・木には自習形式のスクーリングと連携科目(高大と学外)のスクーリングが組まれています。
- ③ テスト(試験)はレポート学習とスクーリングを通して学んだ内容が知識として定着しているかどうかを確認するものです。前期終了前の7月と後期終了前の1月のテスト期間に、各自で受験科目・日時を決め受験計画書を提出して受けます。原則、各科目年間2(1)回テストを受けます(実技科目の一部ではテストに代わり課題提出)。

レポートの提出必要本数やスクーリングの出席必要時間数(義務出席時間数)、テストの受験必要回数は科目ごとに定められています。それぞれの基準を満たせるよう学習を進めることとなりますが、3つの学習方法をうまく組み合わせて自分に合うスタイルで学習していきましょう。いくつかのメニューの中から自分で選んで、自分で決めることができるところが通信制での学校生活のメリットです。通信制という仕組みを最大限活用してしっかり学習を進め、学力をつけながら卒業を目指してください。

3 生徒証についての注意事項

★裏面のバーコードは図書館で本を借りるときに使います。

1. 生徒証は、登校時、常に携帯し、他人に貸与したり、譲渡してはならない。また改変したものは無効とする。
2. 通学定期券、学生旅客運賃割引乗車券を購入の際、または、乗車船中に係員の請求があった場合、提示しなければならない。
3. 生徒証を紛失、破損した場合は通信制職員室に届け出て、再発行の手続きをしてください。
4. 新たに証明書の交付を受ける場合、転退学等により学校を退くときは、直ちに通信制事務部に返却しなければならない。

1 登校できる時間帯と校時

(1) 登校できる曜日と時間帯 → 土日祝日を除く、月曜日～金曜日 の 8:45～16:30 (最終下校時間=16:45)

(2) 校時表(スクーリング(授業)時間の開始と終了、昼食休憩時間など)

自分のスマホなどで時間を
確認しながら行動しよう！

● スクーリングの開始・終了を知らせる**チャイムは鳴りません。** 教室の時計ですすめられます。

	月	火	水	木	金	土	日
1 限	9 : 0 0 ～ 9 : 5 0					行事等が設 定されてい るときのみ 登校可能	行事等が設 定されてい るときのみ 登校可能
2 限	1 0 : 0 0 ～ 1 0 : 5 0						
3 限	1 1 : 0 0 ～ 1 1 : 5 0						
昼休み	1 1 : 5 0 ～ 1 2 : 3 0						
4 限	1 2 : 3 0 ～ 1 3 : 2 0						
5 限	1 3 : 3 0 ～ 1 4 : 2 0						
6 限	1 4 : 3 0 ～ 1 5 : 2 0						
7 限	1 5 : 3 0 ～ 1 6 : 2 0						

※1 1年次のスクーリングは主に2～5限に設定されます。詳細は「前期/後期時間割」で確認してください。

※2 出席すべきスクーリングがない時間帯は月照館の中の自習室や自習コーナーで学習することもできます。

※3 完全下校は16:45(午後4時45分)です。それまでにすべての活動を終え、下校してください。

※4 顧問の管理下で、部(同好会)活動を行う場合、下校時間を最長18:30まで延長できます。

(3) スクーリングでの遅刻について

各校時の開始時間から5分以内に入室すれば”出席”として扱われます。5分を超えての入室は出席とはなりませんので注意してください。特別な事情のない限りスクーリング途中の中抜けや終了前の早退は認められません。

(体調が悪いなどの理由で途中退出した場合も出席として認められません。スクーリングは多く設定されていますのであらためて別の機会のスクーリングに出席し、義務出席時間を満たすようにしてください。)

(4) スクーリングに必要なものを忘れた場合

教科書・学習書・筆記用具以外で各スクーリング時に持参するよう指定されたもの(例、体操服)を忘れた場合はスクーリングの担当者に申し出て指示を受けてください。

(5) スクーリングに出席するときの心構え

スクーリングは通信制での学習の基本の一つです。レポートをすすめていく上でも大切な時間です。各時間まじめな態度で学習に集中するよう心がけてください。スクーリング中に、学習している周りの生徒に迷惑となるような行為(私語や立ち歩きなど)が認められた場合、退場を命じられ、出席としては認められません。

1 高等学校での学習の基本

- ① 単位とは？→「単位」とは各科目の学習量の目安となるものです。1単位とは、例えば全日制の高等学校で、週1時間の授業を1年間(35週)行った学習量に相当するものです。
- ② 1年間に履修登録できる上限単位数

1年次＝30単位(必修科目26単位分を含む)	※ 就学支援金が適用されるのは 1年間30単位まで、卒業までの 3年間で74単位が上限です。
2年次＝40単位(必修科目7単位分を分含む)	
3年次＝40単位(必修科目5単位分を含む)	
- ③ 必修科目 → 卒業までに必ず修得しなければならない科目(後ろのページの「教育課程」の太字の科目)
- ④ 選択科目 → 自分の興味や関心に応じて選択できる科目
- ⑤ 連携科目 → 京都文教大学の先生による大学科目の入門講座(高大連携)や学校外の専門学校などが行っている講座(学外連携)です。いずれも選択科目として登録できます。

※ 学外連携科目は「特別講座費」1単位あたり50,000円、高大連携科目は「特別講座費」1単位あたり20,000円、通常の授業料(12,000円/1単位あたり)に加えて必要となります。

2 単位制について

本校には“学年”はなく、いわゆる“留年”という制度はありません。一度修得した単位はそのまま認められます。(学年制のように、条件により再度同じ学年の科目をすべて学習することはありません。)単位修得できなかった科目はその科目だけをもう一度履修登録して再学習していくことになります。科目によっては2年次以上の履修登録に、“修得済み”であることが必要な科目(例「世界史探究」の履修登録には「歴史総合」が修得済みであることが必要)もあります。順調に卒業を目指していくためにも日々の学習にしっかり取り組み、登録したすべての科目の単位を修得できるよう努力しましょう。

3 卒業の条件

本校では各科目の修得(合格)単位を積み重ねていき、一定の基準以上に達した時、判定会議を経て卒業が認められます。卒業のためには各科目の単位修得以外にもいくつかの条件があります。以下の4つが本校卒業条件の基本となります。

- ① 文部科学省指定の必修科目および「総合的な探究の時間」を含めて 74単位以上を修得済みであること。
- ② 3年以上の在籍(転編入学の場合は前籍校での在籍期間を含む。)があること。※ 休学期間は在籍期間に含まれません。
- ③ 30時間以上の特別活動への出席があること。(2年次への入学者は20時間以上、3年次への入学者は10時間以上)
- ④ 納めるべき学費がすべて納められていること。

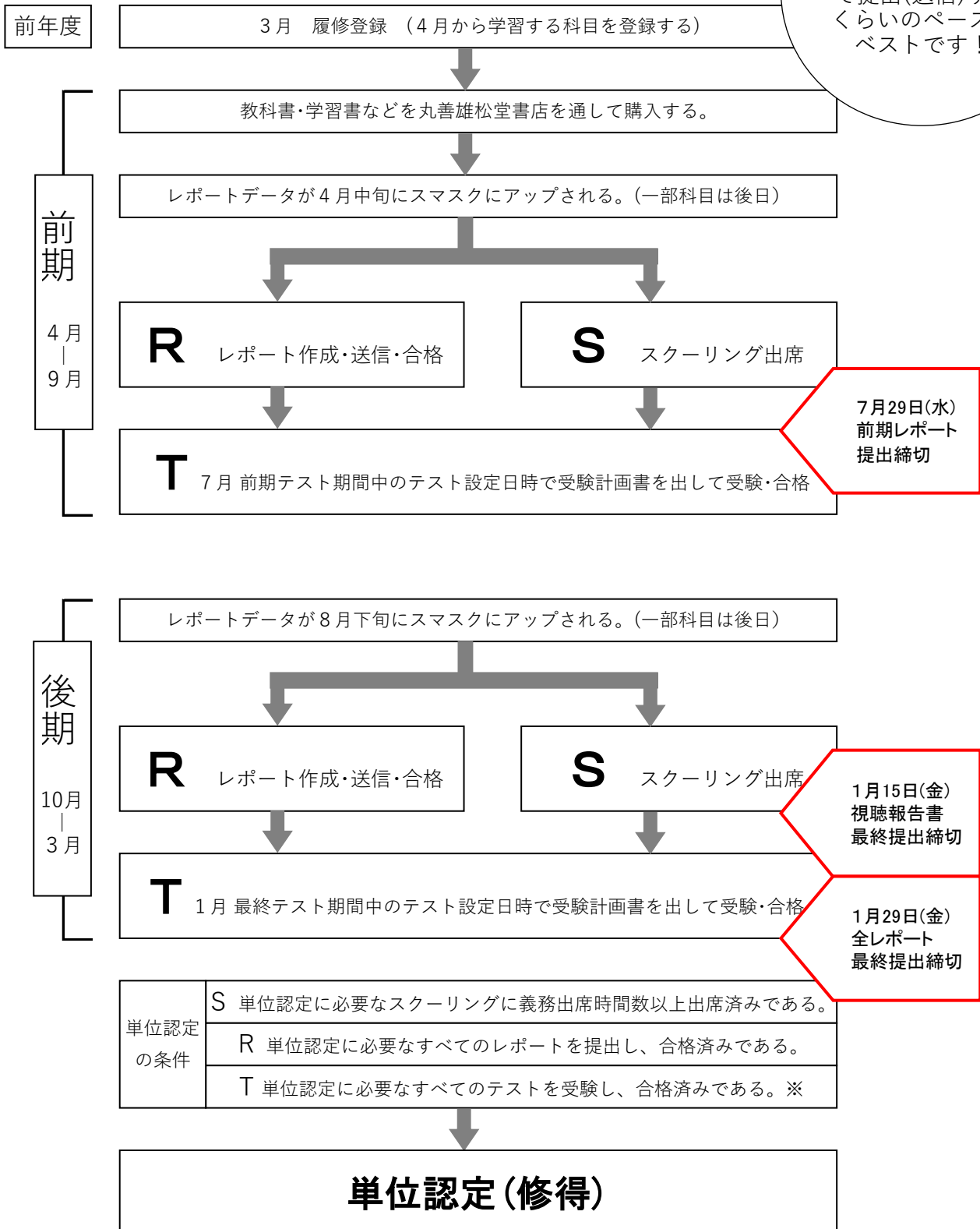
4 在籍と休学・退学について

※「休学願」「退学願」の用紙は職員室にあります。

本校に在籍できる期間は6年です。事情により3ヶ月以上出校することができないことが想定される場合は、3年以内の期間で休学することができます。休学や退学はそれぞれ休学願、退学願の提出が必要です。担任と十分に話し合ってください。

1 学習を進めていく順序（履修登録～単位修得まで）

1年間でレポートは
およそ70本、週に
2～3本を仕上げ
て提出(送信)する
くらいのペースが
ベストです！



※ 科目によっては試験(テスト)に代わり課題提出(合格)の場合もあります。

		教科	1 年次	2 年次	～	3 年次
必修・選択科目		国語	* 現代の国語(2) * 言語文化(2)	論理国語(4) 文学国語(4) 古典探究(4)		国語特講(2)
		地理歴史	* 歴史総合(2) * 地理総合(2)	地理探究(3) 世界史探究(3) 日本史探究(3)		
		公民		* 公共(2)		倫理(2) 政治・経済(2)
		数学	* 数学Ⅰ(3)	数学Ⅱ(4) 数学A(2) 数学B(2)		
		理科※	* 科学と人間生活(2) * 生物基礎(2)	化学基礎(2) 地学基礎(2) 生物(3) 天気と気象(2)		
		体育保健	* 体育Ⅰ(3) * 保健Ⅰ(1)	* 体育Ⅱ(2) * 保健Ⅱ(1)		* 体育Ⅲ(2)
		芸術	△ 美術Ⅰ(2)] △ 書道Ⅰ(2)]	美術Ⅱ(2) 書道Ⅱ(2)		
		(外国語)	英語コミュニケーションⅠ(3)	英語コミュニケーションⅡ(3) 論理・表現Ⅰ(2) 異文化事情(2)		論理・表現Ⅱ(2) 英語特講(2)
		家庭	* 家庭基礎(2)	食文化(2) 保育基礎(2)		
		商業		ビジネス基礎(2) 観光ビジネス(2)		
		情報		* 情報Ⅰ(2)		
		総合的な探究の時間				* 総合的な探究の時間(3)
連携科目	高大連携	公民	心理学の世界(1) 社会をのぞく5つの方法(1)		地域連携プロジェクトで学ぶ(1)	
		家庭	教育・保育のための子ども学(1)			
	学外連携	ICT活用	ドローン技術Ⅰ(2)		ドローン技術Ⅱ(2)	
		ICT活用	アニメ・イラストⅠ(2)		アニメ・イラストⅡ(2)	
		ICT活用	eスポーツⅠ(2)(集中)		eスポーツⅡ(2)(集中)	
		体育	ダンスⅠ(2)		ダンスⅡ(2)	

表内の記号 *＝必修科目、△＝教科内選択必修科目、無印＝選択科目

※理科の必修科目は、「科学と人間生活」と「〇〇基礎」または「〔〇〇基礎〕3科目」

太字(ゴシック体)の科目は必修科目、斜体の科目は3年次以上指定科目

			単位認定に必要な R S T 数			認定に必要な R・S・T 数一覧	
						* 事情により変更となる場合もあります。	
教科 科 名	科目名	単 位 数	R	S	T	前期テスト(7月)	後期テスト(1月)
			レポ ート 数	スクーリング 義務出席 時間数	テスト 数	T 1 テスト範囲対象レポート	T 2 テスト範囲対象レポート
国 語	現代の国語 / 言語文化	2	6	2	2	R 1 ～ 3	R 4 ～ 6
	論理国語 / 文学国語 / 古典探究	4	12	4	2	R 1 ～ 6	R 7 ～ 12
公民	公共 / 倫理 / 政治・経済	2	6	2	2	R 1 ～ 3	R 4 ～ 6
地 歴	地理総合 / 歴史総合	2	6	2	2	R 1 ～ 3	R 4 ～ 6
	世界史探究 / 日本史探究 / 地理探究	3	9	3	2	R 1 ～ 4	R 5 ～ 9
数 学	数学Ⅰ	3	9	3	2	R 1 ～ 4	R 5 ～ 9
	数学Ⅱ	4	12	4	2	R 1 ～ 6	R 7 ～ 12
	数学 A / 数学 B	2	6	2	2	R 1 ～ 3	R 4 ～ 6
理 科	科学と人間生活 / 生物基礎	2	6	8	2	R 1 ～ 3	R 4 ～ 6
	化学基礎 / 地学基礎	2					
	天気と気象	2					
	生物	3	9	12	2	R 1 ～ 4	R 5 ～ 9
保 健 体 育	体育 1	3	3	15	1		R 1 ～ 3
	体育 2	2	2	10	1		R 1 ～ 2
	体育 3	2					
	保健 1 / 保健 2	1	3	1	1		R 1
芸 術	美術Ⅰ / 美術Ⅱ	2	6	8		※筆記試験に代わり、課題提出となります。 詳細は担当者の指示を受けてください。	
	書道Ⅰ / 書道Ⅱ	2					
英 語	英語コミュニケーションⅠ	3	9	12	2	R 1 ～ 4	R 5 ～ 9
	英語コミュニケーションⅡ	3	9	12	2		
	論理・表現Ⅰ / 論理・表現Ⅱ	2	6	8	2	R 1 ～ 3	R 4 ～ 6
	異文化事情	2	6	4	2		
家 庭	家庭基礎	2	6	4	2	R 1 ～ 3	R 4 ～ 6
	食文化	2					
	保育基礎	2					
情報	情報Ⅰ	2	6	4	2	R 1 ～ 3	R 4 ～ 6
商 業	ビジネス基礎	2	6	4	2	R 1 ～ 3	R 4 ～ 6
	観光ビジネス	2					
総探	総合的な探究の時間	3	2	3		※筆記試験に代わり、課題提出となります。	

高大連携	心理学/子ども学/社会をのぞく5つの方法	1	2	3	1	R 1・2
	地域連携プロジェクトで学ぶ	1				

学外連携	ドローン技術ⅠⅡ/アニメ・イラストⅠⅡ	2	4	6	2	R 1・2	R 3・4
	ダンスⅠⅡ/eスポーツⅠⅡ	2					

原則、下の時間割(4週間時間割を1クールとする)が1年間で6クール実施されます。

クール 時間割

		月曜日				火曜日				水曜日				木曜日		金曜日			
		1の1	1の2	1の3	1の4	全クラス		1の1	1の2	1の3	1の4	全クラス		1の1	1の2	1の3	1の4		
		科目	科目	科目	科目	(春) 高大連携科目	(秋) 教科/連携	科目	科目	科目	科目	学外連携科目	教科/連携	科目	科目	科目	科目		
1 週 目	1時限 9:00~															数学Ⅰ	数学Ⅰ		
	2時限 10:00~	現代の国語	現代の国語	体育1		心理学の世界	社会をのぞく5つの方法	理科	地歴					アニメ・イラストーa講座	体育/数学	家庭基礎	家庭基礎	科学と人間生活	科学と人間生活
	3時限 11:00~	数学Ⅰ	数学Ⅰ												保健1	保健1	歴史総合	歴史総合	
	4時限 12:30~					音楽・動画制作		英語	国語	科学と人間生活	科学と人間生活	現代の国語	現代の国語	アニメ・イラストーb講座	芸術/家庭				
	5時限 13:30~					(二年目~)				歴史総合	歴史総合	美術・書道Ⅰ							
	6時限 14:30~																		
	7時限 15:30~																		
2 週 目	1時限 9:00~							美術・書道Ⅰ											
	2時限 10:00~					教育・保育のための子ども学	地域連携学入門(二年目~)			芸術	家庭	生物基礎	生物基礎	英語Ⅰ	英語Ⅰ	ドローン技術	英語/国語		
	3時限 11:00~									生物基礎	生物基礎	地理総合	地理総合						
	4時限 12:30~	言語文化	言語文化	数学Ⅰ	数学Ⅰ	調理・パティシエ		体育	数学					ダンス	理科/地歴	数学Ⅰ	数学Ⅰ	生物基礎	生物基礎
	5時限 13:30~	体育1		家庭基礎	家庭基礎	(二年目~)										地理総合	地理総合	言語文化	言語文化
	6時限 14:30~															英語Ⅰ	英語Ⅰ		
	7時限 15:30~																		
3 週 目	1時限 9:00~			歴史総合	歴史総合														
	2時限 10:00~	家庭基礎	家庭基礎	美術・書道Ⅰ		心理学の世界	社会をのぞく5つの方法	英語	国語					アニメ・イラストーb講座	芸術/数学	歴史総合	歴史総合	現代の国語	現代の国語
	3時限 11:00~	英語Ⅰ	英語Ⅰ											科学と人間生活	科学と人間生活	英語Ⅰ	英語Ⅰ		
	4時限 12:30~					音楽・動画制作		理科	地歴	数学Ⅰ	数学Ⅰ	科学と人間生活	科学と人間生活	アニメ・イラストーa講座	体育/家庭				
	5時限 13:30~					(二年目~)				現代の国語	現代の国語	体育1							
	6時限 14:30~																		
	7時限 15:30~																		
4 週 目	1時限 9:00~							体育1											
	2時限 10:00~					教育・保育のための子ども学	地域連携学入門(二年目~)			体育	家庭	生物基礎	生物基礎	ダンス	理科/地歴				
	3時限 11:00~									英語Ⅰ	英語Ⅰ	言語文化	言語文化						
	4時限 12:30~	地理総合	地理総合	英語Ⅰ	英語Ⅰ	調理・パティシエ		芸術	数学					ドローン技術	英語/国語	言語文化	言語文化	地理総合	地理総合
	5時限 13:30~	美術・書道Ⅰ		保健1	保健1	(二年目~)										生物基礎	生物基礎	家庭基礎	家庭基礎
	6時限 14:30~			数学Ⅰ	数学Ⅰ											HR	HR	HR	HR
	7時限 15:30~																		